



市民の皆さんの
安全と安心を守ります!

あなたの個人情報を狙うフィッシングに注意！！

フィッシング対策協議会によると、全国から寄せられたフィッシング報告件数は、昨年は5万5,787件でしたが、今年3月末現在ですでに2万3,954件に上り、前年同時期に比べて、1万7,000件以上も増加しています。

フィッシングとは？

実在する企業等をかたったメール等から偽サイト等へ誘導し、ユーザーネーム、パスワード、アカウントID、ATMの暗証番号、クレジットカード番号等の個人情報をだまし取る行為

増加傾向にあるフィッシング手口（なりすまし企業の例）

- ◎ 「Amazon」、「Apple」、「LINE」、「楽天」をかたるメール
- ◎ キャッシュレス決済サービス業者、クレジットカード会社、大手銀行をかたるもの
- ◎ 宅配業者（不在通知を装いSMS（ショートメッセージ）を送信）



フィッシング以外の手口（メール）

このほか、フィッシング以外にも、

- ◎ マスクを販売するショップを装った偽ショッピングサイトへの誘導
- ◎ 国際的な組織をかたり寄付を求める不審メール
- ◎ 実在するショップの商品発送通知を装い、不正なソフトのインストールへ誘導する悪質なメールやサイト

といった事例が報告されているので注意して下さい。



フィッシング被害に遭わないために

- ★ ログインを促すようなメールやSMSを受信したら？
→ そのままログインせず、**正規のアプリ**やブックマークした**正規のURL**からサービスへログインして情報を確認
- ★ クレジットカード情報や携帯電話番号、認証コード、口座情報、ワンタイムパスワード等の入力を要求されたら？
→ 安易に入力せず、似たようなフィッシングや詐欺事例がないかを確認
- ★ 初めてアクセスするサイトへ誘導されたら？
→ 運営者情報や問い合わせ先などから、実在する組織の信用のおけるサイトか、また詐欺事例等がないかを確認



被害防止のために十分なセキュリティ対策を！

各種研修会の依頼があれば、
警察署又は警察本部生活環境課まで

サイバー犯罪相談窓口

TEL 083-922-8983

cyber.soudan@police.pref.

yamaguchi.lg.jp